

地区の現況と課題

笛吹川フルーツ公園の新日本三大夜景や笛吹川、万力公園を代表とする豊かな自然環境と桃・葡萄の果樹園が穏やかな景観を醸し出している。

数多くの歴史、文化遺産と相まって潜在的な要素は揃っているものの、それぞれをネットワークし、磨き輝かせることができていない。



笛吹川フルーツ公園の夜景

提案事業の特徴

駅舎の改修

地域イメージに合う「JR山梨市駅舎改修」により市民や来訪者が利用しやすく、情報の受発信地となる駅前広場が完成する。

近代和風建築物の整備・活用

甲州財閥、根津嘉一郎翁の生家を「根津記念館」とし、昭和初期の近代和風建築物を復元し、文化拠点づくりを進める。

市民活動の支援・ネットワーク化

「フィールドミュージアム構想」と「ウォーターフロント構想」のガイドや保護ボランティアの支援、セミナー開催などにより地域組織づくりを進めネットワーク化を図る。



山梨市駅舎

計画策定プロセス

歴史・文化資源の復興

「フィールドミュージアム構想」と「ウォーターフロント構想」を中核に地域ルネサンス（地域文化復興）を進めている。

シンポジウム等の開催

地域住民と専門家と市による活用委員会を設け、甲州財閥を含めたシンポジウム等を予定し、地域に愛される歴史と文化づくりを目指す。

継続的な市民活動の支援

万力林と甲州流堤「雁行堤」の保存を目的とした万力林赤松保存会が、赤松の保護活動などを実施しており、継続的に活動支援を行う。



根津記念館（旧根津邸）

山梨市長中村照人氏のコメント

本市は、県北東部に位置し人口3万9千余の市で秩父多摩甲斐国立公園からの標高差2km以上の間に森林、丘陵、扇状地、笛吹川等が独自の風景で広がり、ブドウ・桃の果樹栽培は国内有数であります。また、国宝清白寺をはじめ甲斐の国山梨郡1300年の悠久の歴史が息づいております。

「山梨市中央地区」は、フィールドミュージアム構想とウォーターフロント構想の具現化と中心市街地整備を併せて新たな活性化の展開を目指し、山梨市駅改修・地域交流センター整備・旧根津邸（登録文化財申請中）活用・笛吹川遊歩道などを手がける予定です。

独自の文化遺産や果樹農業、独特な地形などを生かし、県内外の多くのお客様に訪れていただき、街中の賑わい再生を図りたいと願っております。



国宝清白寺仏殿（国宝）



万力公園・万力林（甲府盆地東の治水の要）